

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成25年11月7日 (2013.11.7)

【公開番号】特開2012-180361 (P2012-180361A)

【公開日】平成24年9月20日 (2012.9.20)

【年通号数】公開・登録公報2012-038

【出願番号】特願2012-104611 (P2012-104611)

【国際特許分類】

C 0 7 D 473/32 (2006.01)

C 0 7 D 473/34 (2006.01)

C 0 7 D 473/38 (2006.01)

A 6 1 K 31/52 (2006.01)

A 6 1 K 31/675 (2006.01)

A 6 1 P 31/12 (2006.01)

A 6 1 P 31/18 (2006.01)

A 6 1 P 31/22 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

C 0 7 F 9/6561 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 473/32 C S P

C 0 7 D 473/34 3 6 1

C 0 7 D 473/38

A 6 1 K 31/52

A 6 1 K 31/675

A 6 1 P 31/12

A 6 1 P 31/18

A 6 1 P 31/22

A 6 1 K 45/00

C 0 7 F 9/6561 Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月18日 (2013.9.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

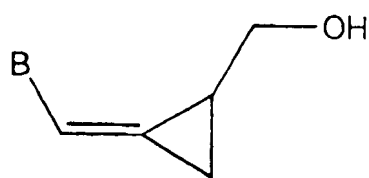
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

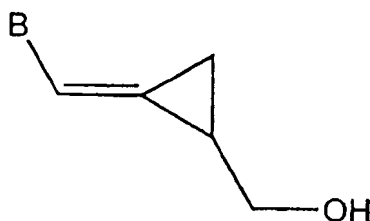
式：

## 【化 1】



式1

または



式2

[ 式中、B が、6 位において  $OR_2$  で置換された 2 - アミノプリン - 9 - イルであり；  
式中、

$R_2$  が、アルケニル、アルキニルおよびシクロアルキル（そのいずれも分枝状もしくは非分枝状であってよく、かつ、ヒドロキシ、ハロ、アミノ、アシル、シクロアルキル、ヘテロシクリルおよびアリールよりなる群の 1 種もしくはそれ以上のメンバーで場合によっては置換されてよい）よりなる群から選択される ]  
を有する化合物。

## 【請求項 2】

B が、6 位において  $OR_2$  で置換された 2 - アミノプリン - 9 - イルであり；  
式中、

$R_2$  が、 $C_3 - C_8$  アルケニル、 $C_3 - C_8$  アルキニルおよび  $C_3 - C_{10}$  シクロアルキル（そのいずれも分枝状もしくは非分枝状であってよく、かつ、ヒドロキシ、ハロ、アミノ、アシル、シクロアルキル、ヘテロシクリルおよびアリールよりなる群の 1 種もしくはそれ以上のメンバーで場合によっては置換されてよい）よりなる群から選択される、請求項 1 記載の化合物。

## 【請求項 3】

B が 6 位において  $OR_2$  で置換された 2 - アミノプリン - 9 - イルであり；  
式中、

$R_2$  が、 $C_3 - C_6$  アルケニル、 $C_3 - C_6$  アルキニルおよび  $C_3 - C_8$  シクロアルキル（そのいずれも分枝状もしくは非分枝状であってよく、かつ、シクロアルキル、ヘテロシクリルおよびアリールよりなる群の 1 種もしくはそれ以上のメンバーで場合によっては置換されてよい）よりなる群から選択される、請求項 1 記載の化合物。

## 【請求項 4】

(Z, S) - (+) - 2 - アミノ - 6 - アリルオキシ - 9 - [ (2 - ヒドロキシメチル) シクロプロピリデンメチル ] プリン；および (Z, S) - (+) - 2 - アミノ - 6 - シクロプロピルメトキシ - 9 - [ (2 - ヒドロキシメチル) シクロプロピリデンメチル ] プリンよりなる群から選択される抗ウイルス化合物。

## 【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 つに記載の化合物および製薬学的に許容できる担体を含んでなる組成物。

## 【請求項 6】

請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 つに記載の化合物又はその組合せを含有する、ウイルスに感染した哺乳動物の治療剤。

## 【請求項 7】

前記哺乳動物がヒトである、請求項 6 記載のウイルスに感染した哺乳動物の治療剤。

## 【請求項 8】

前記ウイルスが、ヒトサイトメガロウイルス、および単純疱疹ウイルスである、請求項 6 記載のウイルスに感染した哺乳動物の治療剤。

## 【請求項 9】

付加的な化合物をさらに含んでなる、請求項6記載のウイルスに感染した哺乳動物の治療剤。

【請求項 10】

前記付加的な化合物が、アシクロビル、ガンシクロビル、ジドブジン、A Z T、d d I、d d C、3 T Cおよびd 4 Tならびにそれらの組合せよりなる群から選択される、請求項9記載のウイルスに感染した哺乳動物の治療剤。